

HIV感染者就労のための

協働シンポジウム

Collaboration Symposium

HIV感染者は内部疾患として身体障害者手帳の交付対象となっています。企業、国や行政、当事者らがともに一歩踏み出し協働して、HIV感染者が差別や不安を気にせずに就労できる環境を目指してシンポジウムを開催します。このたびのシンポジウムは特に企業の方たちにたくさんお集まり願ひ、HIV感染者の就労への理解を深めていただく機会としています。

プログラム

- 基調講演：最新のHIV感染症に関するガイダンス、他
- 企業1,000社アンケート報告
- セッション：1.HIV感染者から身体障害者手帳を使って応募があった場合
2.就労中にHIV感染がわかった場合



開催要項

時間：平成20年10月27日(月) 13:30-17:00(開場13:00)

会場：東京ステーションコンファレンス 5F サピアホール

住所：東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー5F

※JR東京駅日本橋口直結です。

主催：社会福祉法人はばたき福祉事業団

後援：厚生労働省、東京都、財団法人エイズ予防財団、
独立行政法人福祉医療機構(高齢者・障害福祉基金)

協力：特定非営利活動法人 ぷれいす東京、
特定非営利活動法人 動くゲイとレズビアンのかい、
JaNP+、LAP、りょうちゃんず

HIV感染者の
就労偏見を
変えよう!!



お問い合わせ先：社会福祉法人はばたき福祉事業団 電話：03-5228-1200 URL：<http://www.habatakifukushi.jp/> E-mail：info@habataki.gr.jp
このシンポジウムは独立行政法人福祉医療機構(高齢者・障害者福祉基金)の助成により行うものです。

HIV感染者就労のための 協働シンポジウム

情報の偏りなどにより、求職側と求人側のそれぞれが多く不安を抱えているため、応募や雇用に至らないケースが少なくないようです。障害者雇用の最前線で日頃問題を感じておられることに、本日のセッションを通じて何らかのヒントを得ていただけるものと確信します。

プログラム

基調講演：最新のHIV感染症に関するガイダンス
エイズ治療・研究開発センター センター長 岡慎一
※その他、当事者、企業から講演



報告：HIV感染者が安心して働ける環境づくりのための企業1,000社アンケート

セッション：1. HIV感染者から身体障害者手帳を使って応募があった場合
2. 就労中にHIV感染がわかった場合
質疑応答

参加申込書

参加をご希望される方は、氏名等必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

お申し込み先：社会福祉法人はばたき福祉事業団 事務局
FAX：03-5227-7126
お問い合わせ：TEL:03-5228-1200、E-mail:info@habataki.gr.jp

「HIV感染者就労のための協働シンポジウム」に 参加します / 参加しません

氏名

ご所属（部署）

ご住所

ご意見、ご質問などがございましたら、お書きください。

